The Informant 2

取 扱 説 明 書

Ver.110513

1. 目次

2. はじめに

このたびは、The Informant 2をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。漏れ検知器を使用したことのあるないに関わらず、この取扱説明書をよくお読みいただき正しい取扱方法をご理解いただき、正しく安全にお使い下さい。
また、取扱説明書に書かれていない方法ではご使用にならないで下さい。

ご不明な点、あるいは問題が発生した場合は、ホダカ株式会社カスタマーサービス係にお問い合わせ下さい。スタッフが迅速に対応させていただきます。

2.1 The Informant2

The Informant 2は、次のような特徴を持っています。

2.1.1 特徴

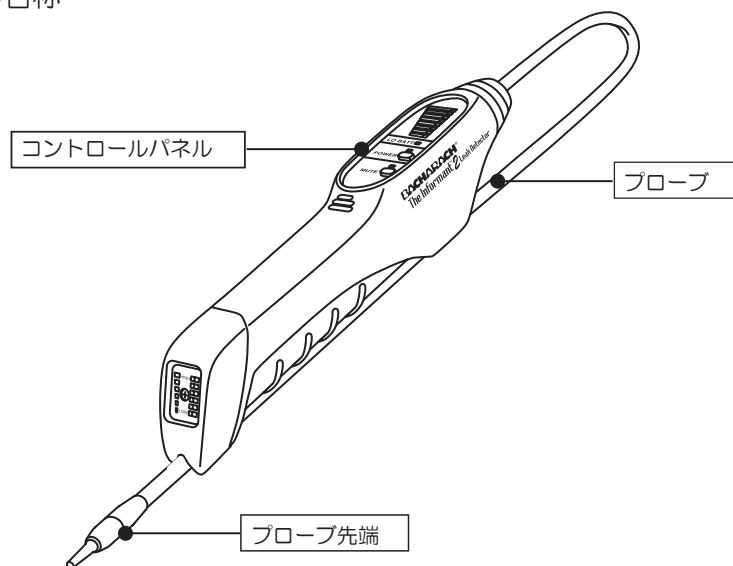
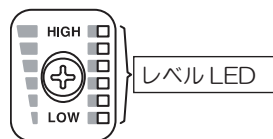
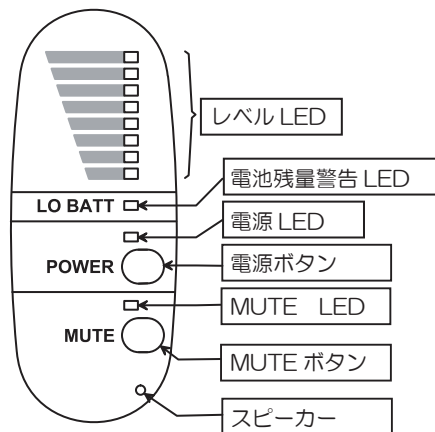
・1台で、冷媒ガス/可燃ガスの切替えができます。
・LEDでレベルを表示します。
・音での警告ができます。（ミュート機能付）
・プローブ先端部がガスレベルによって点滅します。
・自動ゼロ校正を行い、定期的な校正が不要です。

2.2 取扱説明書に関する注意事項

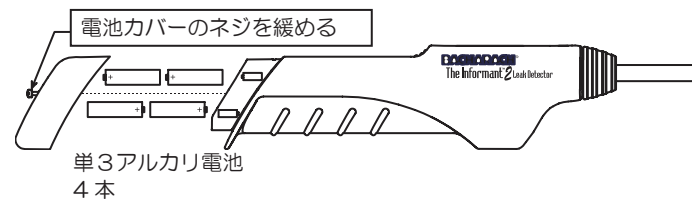
注 意

・本製品は、冷媒ガス、可燃ガスの漏れを検知することを目的としてご使用下さい。
・直火をあてたり、高熱の熱付近では使用しないで下さい。
・絶対に分解・改造等を行わないで下さい。
・放り投げたり、落としたりしないで下さい。
・高温、多湿な場所での保管は避けて下さい。
・誤動作の原因となりますので、振動や衝撃を与えたりしないで下さい。
・電源を入れる際は、必ず回りにガスの漏れが含まれていない新鮮な空気の場所で行って下さい。
ゼロ点のポイントがずれる可能性があります。
・センサ先端が汚れていたり、濡れている場合は必ず使用前にきれいな布などで、汚れや水分などを拭き取ってからご使用下さい。
・故障の原因となりますので、絶対に水などを吸入させたりしないで下さい。
・一度漏れを検知し、同じ場所から動かさずに測定していると、本体の自動ゼロ校正機能により 10 秒後にレベル表示 LED が消灯しますが、故障ではありません。その後、センサ先端部を漏れの元にもう一度近づけたり離したりすると反応します。
・夏の車内など気温が高くなる場所に保管や放置をしないで下さい。
・センサの寿命は、検知するガスの濃度や量に影響されます。高濃度のガスが漏れている場所で長時間使用すると、センサに負担がかかり、寿命が通常使用より短くなる場合があります。
急激に LED 表示レベルがすべて点灯、その後消灯し、センサ部の点滅とアラーム音が速くなった場合は、すぐに新鮮な空気のある場所に移動し、通常の状態に戻して下さい。
・ガスライター等の高濃度のガスで動作確認をしないで下さい。センサが故障する可能性があります。

3. 装置各部の名称

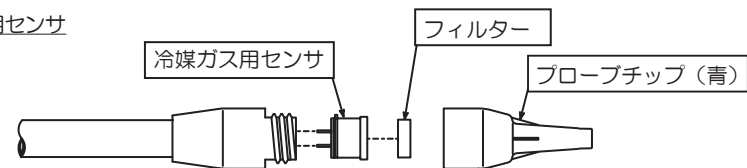
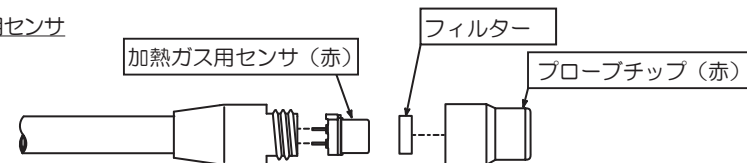
3.1 各部の名称

3.2 コントロールパネルの名称

4. 電池の取付け

下図参照

1. プラスドライバーを使用し、ネジを緩めてからカバーを開けて下さい。
2. ＋と－の向き（ケースに記）に注意し、単３アルカリ乾電池を４本入れて下さい。
3. カバーを取付け、ネジをしっかり締めて下さい。

 注 意　防爆認定品ではありません。危険地帯での取付けは行わないで下さい。

5. センサ・フィルターの取付け

下図参照

1. 電源をOFFにします。
2. プローブチップを半時計回りに回し、取外します。
3. 現在取付いているセンサ・フィルターを取外します。
4. 対象ガスのセンサを取り付けます。（ノッチをあわせる）
5. フィルターを取付けます。
6. プローブチップを取付けます。（必ずセンサと同色のものを使用）

 注 意　防爆認定品ではありません。危険地帯での取付けは行わないで下さい。

 注 意　対象となるガスセンサを取付けて下さい。（The Informant 2-3のみ）

6. 操作方法

1. 電源ボタンを押して、電源を入れます。
2. 約10秒間のウォーミングアップを行います。
3. ウォーミングアップ終了後、レベルLED表示が消灯し、約1秒毎にビープ音が鳴り、センサ部のLEDが点滅を始めます。
4. ガス漏れ検知したい場所へゆっくり近づけて下さい。漏れを感知すると、レベル表示LEDが点灯し、アラーム音も連動して鳴り始めます。

5.使用後は、電源ボタンを押し、電源を切って下さい。

重 要

必ず回りにガスの漏れが含まれていない新鮮な空気の場所で電源を入れて下さい。ゼロ点のポイントがずれる可能性があります。

重 要

高濃度のガスを検知した場合、センサに異常をきたす場合があります。
トラブルの処置についてはトラブルシューティング（P.6）を参照して下さい。

7. ミュート機能

アラーム音を消したい時は、MUTEボタンを押して下さい。
MUTEボタン上部のLEDが点灯している時はMUTE　ONです。

8. 自動ゼロ校正機能

一度漏れを検知し、同じ場所から動かさずに測定していると、本体の自動ゼロ校正機能により10秒後に、その濃度をゼロにします。そのため、より高い濃度を検知できるようになります。

9. センサ不良表示

センサの不良はレベル表示LEDの中央部が点灯することにより表示されます。
詳しくは、トラブルシューティングを参照して下さい。

10. 誤反応について

センサ周辺の気温が急激に温度変化を起こすと、ガスが漏れていない場所でも反応してしまう場合があります。その原因として、センサ周辺の風量変化や、付近の機器の熱により暖められたことなどが挙げられます。誤反応を防ぐために以下の事項を守って下さい。

1. センサ及びフィルターを汚れたままにしない
2. センサ及びフィルターに水分がついた状態にしない
3. センサを上下左右に速く動かしたりしない
4. 風の強い場所での使用は避ける
5. 湿度の高い場所での使用はなるべく避ける
6. 高温の機器の近くでは使用しない

11. 長くご使用していただくために

1．電池残量警告 LED が点灯した後は、すぐに電池を交換して下さい。
2．定期的にセンサのフィルターを確認して下さい。その際汚れていたりした場合は正確に反応しなかったり、寿命に影響を与えたりしますので、交換して下さい。
3．本体及びセンサ部はいつもきれいにしておいて下さい。

12. トラブルシューティング

状態	原因	対策
本体が作動しない	電池残量が少なくなっている。	電池を交換して下さい。
	バッテリーの +/- が逆になっている。	+/- を正しくセットして下さい。
	内部基盤の接触不良。	ホダカ株式会社へ修理を依頼。
レベル表示 LED の中央が点灯	センサの劣化。	センサを交換して下さい。
センサの寿命が短い	センサのフィルターが汚れている。もしくは目詰まりしている。	フィルターを交換して下さい。
	何度か高濃度のガスを検知。	センサを交換して下さい。
レベル表示 LED が全て点灯した後、消灯したがアラームとセンサの反応が速い	高濃度のガスを検知。	新鮮な空気の場所に移動し。約1分間センサをそのままにしておいて下さい。
反応速度が遅い	センサのフィルターが汚れている。もしくは目詰まりしている。	フィルターを交換して下さい。
	センサの劣化。	センサを交換して下さい。
	センサチップにひびが入り空気を吸引している。	センサチップを交換して下さい。
	内部のファンが異常。	ホダカ株式会社へ修理を依頼。
異常表示	センサ異常。	センサを交換して下さい。
	センサ部の緩み。	センサが正しく接続されているか確認して下さい。
	内部基盤の接触不良。	ホダカ株式会社へ修理を依頼。

13.　製品仕様

製品名	The Informant 2	The Informant 2	The Informant 2
製品型式	HT-4570	HT-4571	HT-4572
検知対象ガス	可燃ガス	冷媒ガス（R-12，R-22，R-123，R-134a，R-404A，R-408A，R-409A，R-410A）	可燃ガス / 冷媒ガス（R-12，R-22，R-123，R-134a，R-404A，R-408A，R-409A，R-410A）
センサ	半導体式	ヒートダイオード	可燃ガス：半導体式 冷媒ガス：ヒートダイオード
ガス採気方法	自動吸引式		
センサ寿命 *1	約５年	通常の使用状態で約 150 時間もしくは１年間	可燃ガス：約５年 冷媒ガス：通常の使用状態で約 150 時間もしくは１年間
立ち上げ時間	約 10 秒		
検知濃度	50ppm：メタン		可燃ガス：50ppm　メタン
検知漏洩量		7～14g/年（R-134a） 検知状態による	7～14g/年（R-134a） 検知状態による
応答時間	0.2 秒		
検知表示	LED 及びビープ音（ミュート機能付）		
電源	単３アルカリ乾電池 ×4 本		
電池寿命 *2	約４時間		
作動環境	温度0℃～+50℃ 湿度　15%～90%（ただし結露の無いこと）		
プローブ長	508mm フレキシブルプローブ		
寸法	W 44.5mm x H 244.3mm x D 57.2mm　（プローブは含まず）		
重量	0.39Kg（電池込み）		
付属品	本体、キャリングケース、単３アルカリ乾電池x4（本体に内蔵）		

*1　環境条件、使用条件等により異なる場合があります。
*2　環境条件、使用条件、保存期間、電池メーカーにより異なる場合があります。

本仕様書は改良のため、予告無く変更することがあります。

14.　保証

お買い上げの日から1年以内に、取扱説明書に沿った正常なご使用状態で万一故障した場合には保証期間内となりますので、保証書の記載内容に基づいて無償修理を行います。
下記のホダカ㈱カスタマーサービス係へ電話で御連絡の上、保証書を添付して御送付下さい。
保証書は、日本国内においてのみ有効です。
製品の誤った使用方法による故障・事故またはお客様や第３者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
保証に関しまして、国内ー海外間の輸送費は負担致しかねますので、予めご了承下さい。

ホダカ株式会社　カスタマーサービス係
フリーダイヤル　0120-091940
受付時間：月曜日～金曜日　10 時～ 17 時

お受けする内容
・　1年以内の無償サービス依頼
・　修理依頼

ホダカ株式会社
〒535-0031　大阪府大阪市旭区高殿 1-6-17　E-mail　info@hodaka-inc.co.jp
TEL.06-6922-5501 FAX.06-6923-1617　　U R L　http://www.hodaka-inc.co.jp